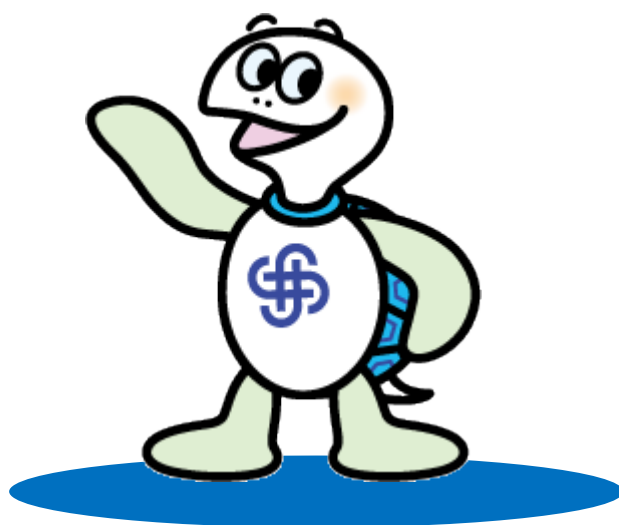


令和6年度

神奈川県 学びの記録

生涯学級



神奈川県マスコットキャラクター
「かめ太郎」

神奈川県役所 地域振興課

目 次

《神奈川区の生涯学級》 1
《令和6年度 区民企画型講座》	
●おやまなび運営委員会 2～9
●エコエコかながわ運営委員会 10～16
●神奈川区国際かけはしの会運営委員会 17～24
《令和6年度 生涯学習自主事業》	
運営委員向けファーストエイド講習 25～28
運営委員向けスキルアップ講座 29～31

神奈川区の生涯学習講座

～区民企画型講座～



神奈川区地域振興課では、区内在住者による「運営委員会」が講座を企画・運営する「区民企画型講座」を行っています。これを『生涯学級』と呼んでいます。

●区民企画型講座の実施形態は

- ・神奈川区内在住者を代表者として、運営委員会を組織します。
- ・区が運営委員会に補助金を支払い、その補助金と参加費をもとに運営委員会が講座を企画、実施します。
- ・開催は、1回2時間程度の講座を3～5回、連続講座で実施します。また、開催場所は、神奈川区役所・神奈川区内の地区センターなどの公共施設を利用します。

●生涯学習講座の実施目的は

- ・受講者が、社会や地域の課題を見つけ、解決に向けさまざまな課題に自主的に取り組み、学習する場を提供すること
 - ・受講者が、学んだことを活かして、講座終了後も自主グループの結成や、地域づくりに参加し活躍する人材となっていくこと
 - ・区民である運営委員が企画・運営を担うことで、地域のニーズに合った講座が開催されること
 - ・運営委員が講座の企画・運営方法を学びながら仲間づくりをし、最終的には地域づくりに自主的に取り組んで活動していくこと
- これらを期待しています。運営委員会での話し合いは、楽しみながらも、これらの実施目的を意識して取り組んでください。

●講座のテーマは

講座は、受講者・運営委員ともに、楽しみながらも、関心を広げ知識を深めていただくことが重要です。そのためにも講座のテーマは、次のようなものを設定しましょう。

- ・よりよい地域づくり、住みやすいまちづくりを目指すもの
- ・市民生活や環境の改善を推進するもの

例1：地域の子どもの健康に育てるために地域の教育力をつける

例2：区の歴史や地理を知り『わがまち、神奈川』に愛着をもつ

例3：地域における国際問題、環境問題について考える

例4：豊かな老後を考える など

* 営利を目的とすること、特定の政党の利害に関すること、特定の宗教を支持すること 及び 公益を害するおそれがあることなどの内容は除きます。

●実際の学級活動は

- 1 講座を行うことによる効果を考え、テーマやプログラムの企画を行います。
- 2 それに基づいて広報活動（受講生の募集）をします。
- 3 講座の準備、実施など実際の運営を行います。
- 4 こうした運営委員による活動に対し、社会教育主事（主事補）、社会教育指導員、支援センター職員など、区の職員が必要に応じて助言や相談を行っています。

問合せ：地域振興課 生涯学習担当

TEL： 411-7093 FAX： 323-2502

Email： kg-gakyyu@city.yokohama.lg.jp

おやまなび 運営委員会

「親の学び」「子育て中の親のナビゲーション」という意味を込めて『おやまなび』という愛称をつけました。子育て中の悩みを相談し合える仲間づくりや学びを通じて、今よりもっと笑顔で育児に向き合えることを目指しています。

●生涯学級運営委員 4名

●区民企画型講座（保育付き）全5回連続講座 実施期間 R. 6. 10. 21～R. 6. 11. 18



R 6 神奈川区生涯学級 5 回連続講座

チアアップ

10/21 (月) 10時-12時

- 01 ほめ日記 ～子育てハッピートレーニング～
自己尊重プラクティス協会理事・インストラクター ニ之宮つもる

10/28 (月) 10時-12時

- 02 パパママさん”ゆるっと”ソフトバレー
神奈川区バレーボール協会 会長 小菅保

11/5 (火) 10時-12時

- 03 強みを活かすコーチング
一般社団法人シーズグロースコーチング 代表理事 橋口奈生

11/11 (月) 10時-12時

- 04 子どものヘアケアと前髪カット
(株) アデランス毛髪診断士指導講師 伊藤憲男
大口美容院 rodina (ロディーナ)

11/18 (月) 10時-12時

- 05 みんなで振り返り～チアアップ カフェ～
神奈川区生涯学級運営委員会 おやまなび

おやまなびからメッセージ

パパママ、お疲れ様です◎
ちょっと立ち止まって、
ご機嫌にまた
走り出せるよう、
一緒に“ゆるっと”
学びませんか？



場 所：神奈川区役所
神奈川公会堂
神奈川地区センター
対 象：神奈川区在住の
子育て中の方25名
※申込多数の場合抽選

参加料：1,500円/全5回
保育料：無料

※1才以上、0才同室受講
※申込多数の場合抽選

主催：神奈川区生涯学級運営委員会 おやまなび
共催：神奈川区役所 地域振興課
協力：保育ボランティア こぶし

《お問い合わせ》
神奈川区地域振興課 生涯学習担当 池田・中村
☎045-411-7093 ✉kg-gakyuu@city.yokohama.jp

お申し込みはこちらから



QRより電子申請ください
※2024年10月6日(日)締切





神奈川区生涯学級5回連続講座

チアアップ

講座概要・講師紹介



01：ほめ日記～子育てハッピートレーニング～

親の自尊心の大切さ、子どもへの影響、「ほめ言葉」がいかに自尊心を育むか等を学びます。この先「なりたい自分」についても考え、スグに実践できるシンプルな方法「ほめ日記」を体験します。

●一般社団法人自己尊重プラクティス協会理事・インストラクター 三宮 つもる

中学・高校で家庭科を教える傍ら、「ほめ日記」開発者・手塚下砂子と、「自己尊重感」を育むオリジナルのプログラムを広げる活動をしている。自身の子育てが「ほめ日記」でラクになった経験から、幸せなお母さんを増やすべく活動中。



02：パパママさん”ゆるっと”ソフトバレー

初心者でも安心！運動不足の解消とストレス発散のために、みんなでソフトバレーをします。元気な子どもと一緒に遊べるように体を動かしましょう。

運動が苦手な方でもできるパパママソフトバレーを一緒に楽しみましょう！

●神奈川区バレーボール協会会長 小斉 保

神奈川区バレーボール協会の会長として競技の普及に努める傍ら、ママさんバレーの指導やソフトバレーなどで汗を流しています。ボールひとつでコミュニケーションが取れるバレーボールを、みんなで楽しめるようにサポートをします。



03：強みを活かすコーチング

自分の強みを知り、家族の強みにも目を向け、可能性を広げられるようになるためのコーチングスキルを学びます。

●一般社団法人 シーズ グロース コーチング 代表理事 樋口 奈生

子ども達にピアノを教えるながら、甲に教えるのではなく、強みを引き出すコーチング技術を学ぶ。そこからフロコーチングとして独立し、現在は教育機関専門のコーチとして保育園、幼稚園、学校、家庭でのコーチングを伝える仕事をしている。



04：子どものヘアケアと前髪カット

子どものヘアケアに関する調査結果を共有し、子どもの髪とシャンプー方法について解説します。お悩みNo. 1の前髪のセルフカットを、現役美容師が実演します。

●(株)アデルランス 公益社団法人日本毛髪科学協会認定 毛髪診断士指導講師 伊藤 竜男

(株)アデルランスにて育毛関連商品の開発や研究成果の発信などを担当する傍ら、セミナーやマスメディアに出演し、育毛の啓蒙活動を行っている。

●美容院rodina (ロディーナ)

JR大口駅から徒歩7分、小さなお子様連れで気兼ねなく通える優しい空気に包まれたヘアサロン。



05：みんなで振り返り～チアアップ カフェ～

カフェのようなリラックスした雰囲気ですべての講座の振り返りを行います。自由に意見を交わしてお互いの理解を深め、新たな気づきやアイデアをシェアしましょう。

●神奈川区生涯学級運営委員会 おやまなび

区内在住のママを中心に、お互いの子供を見守りながら、「学ぶ」「遊ぶ」「繋がる」そんな集まりです。団体名の「おやまなび」には、親の学び・ナビゲーションという意味を込めています。一緒に悩みを共有しあい、このような講座を年に一度主催しています。(区の手厚いサポートあり)

第1回 【ほめ日記～子育てハッピートレーニング～】

❖講 師:(一財)自己尊重プラクティス協会理事インストラクター 二之宮 つもるさん

❖会 場:神川区役所B1機能訓練室・研究室 ❖保育会場:4階第1会議室

❖受講生:18名 運営委員:4名 合計22名

❖保 育:11名 同室保育7名 合計18名



【講座の内容】

受講前、ほめ日記と聞いて子どもに対する上手な褒め方を学ぶと思っていた方が多かった。

日本特有の風潮が影響していることもあり自分のことを褒める習慣が私たちにはなく、そんな私たちが他人を褒めることは続かないし、苦しくなる。だからまずは自分自身を褒めてあげて、それを続けていくことで自己肯定感が高まり自分だけではなく相手も周りも状況もいい方向に変わっていく。というお話だった。講座が始まり先生がお話しされると、つもる先生から放たれる柔らかく明るい陽の雰囲気がとても魅力的で印象的だった。つられるように初回で初対面同士の受講生たちもみるみる緊張が解け、その場の空気がすごく軽やかで穏やかになり居心地が良かった。紙とペンさえあれば始められるほめ日記。続けた先の、「あれ？なんか最近変わったかも！」と、私も効果を実感できる日が今から楽しみだ。

ほめ日記を取り入れて大変な育児をポジティブに楽しもうと思えた私えらい。

【受講生の声】

- ・自分をほめるだけで自分も相手も変わる！
- ・ほめ日記を続けているだけあって、つもる先生の放たれているものが柔らかく優しい。
- ・10のほめポイントで「やらなかったことをほめる」というのがとても印象的でした。忙しい毎日で残したことを常に気かけながら生活していたので、やらなかったこともほめていいのだなと気持ち持が楽になりました。
- ・自分を大事にしていないと、子どものことを大切にしていられないということ。「子供のため」と思って子ども優先にしてしまうけど、自分を大切にしていきたいと思った。

【記録:おやまなび運営委員 森山】

第2回 【 パパさんママさんゆるっとバレー 】

❖講 師:神奈川区バレーボール協会 会長 小菅 保さん

❖会 場:神奈川地区センター 体育館 ❖保育会場:神奈川地区センター和室

❖受講生:17名 運営委員:4名 合計21名 ❖保 育:10名 同室保育:7名 合計17名



【講座の内容】

講座前から、講師の小菅さんと、ボランティアスタッフ8名がイキイキとバレーボールを楽しんでいる姿にエネルギーを感じた。簡単な事前練習の後いきなり試合に入ったが、試合ごとにチームメンバの仲が深まり、コミュニケーションが増え、イキイキと楽しむことができた。講師の審判や進行のおかげで、試合前後の礼、握手などメリハリを持って進めることができた。後半には0歳児を抱っこして遠慮していた参加者も他の人に任せて試合に途中参加したり、授乳中の方の代わりに他チームからメンバを入れるなど、柔軟にみんなが良いコミュニケーションを取ることができた。スポーツを通じて参加者のみでなくボランティアスタッフとの世代間交流が生まれ、『チアアップ（元気を出す、励ます）』を実現できた。2時間お預かりを頑張ったこども達、講師とボランティアスタッフ、企画運営メンバ、そして参加者全員が幸せになる良い講座だった。

【受講生の声】

- ・日頃子どもと過ごしていると運動する機会は意識してつくらないとできないので、いいリフレッシュになりました。
- ・ボランティアのおじさま、おばさま、小菅さんが元気にイキイキとしていて、あんなに笑顔があふれる回は初めてでバレーボール、スポーツの力を感じました。
- ・みなさん（協会の方も、受講している方も）が、いきいきしていて魅力的でした。声を出したり動くのって楽しい！
- ・久々の運動だったので、ドキドキしていましたが、皆さんと楽しくバレーボールができて、とても嬉しかったです。

【記録:おやまなび運営委員 丹羽】

第3回 【強みを活かすコーチング】

❖講 師:一般社団法人シーズグロースコーチング 代表理事 橋口 奈生

❖会 場:神奈川公会堂1号会議室 ❖保育会場:神奈川公会堂 和室

❖受講生:14名 運営委員:4名 合計18名

❖保 育:10名 同室保育:4名 合計14名



【講座の内容】

最初に、アイスブレイクの重要性を説明から入り、その後実際のアイスブレイクに入ったので、短くも濃いアイスブレイクになりました。

スピーチでは、失敗を話しているはずなのに、グループの人から、強みを書いてもらえる不思議な体験を全員がしました。強みは2、3個と言われましたが、5個以上書いている方もたくさんおり、その後のシェアも含めとても盛り上がりました。

「今日は諦める日」と言われたのは衝撃的でした。しかし、他の人と比べるのではなく、自分には強みがあり、それを伸ばす方が良いからとのことでした。自分自身もですが、子どもに対してもそうしていたと、反省しました。今後は強みを活かし、自己コントロールとタイミングを意識した子育てをしていこうと思いました。

終了時間もギリギリになってしまう程、全員が盛り上がった講義でした。

【受講生の声】

- ・強みは長所、短所だと思っていたのですが、そうではないという事を知れて良かった。
- ・色々な気質の人がいて、協力し合うことの重要性。一人で何でもやろうとしなくていいと言われると、気が楽になりました。
- ・強みは気質で本来持っているものをコントロールして活かしていくことが大事ということが印象深かったです。
- ・リフレームで短所を長所に言い替える。短所をなくそうとするのではなく強み＝長所をのばす。

【記録:おやまなび運営委員 吉田】

第4回 【子どものヘアケアと前髪カット】

✧講師:(株)アデランス毛髪診断士指導講師 伊藤 憲男さん

大口美容院 rodina

✧会場:神川区役所B1機能訓練室・研究室 ✧保育会場:2階中会議室

✧受講生:16名 運営委員:3名 合計19名 ✧保 育:11名 同室保育:5名 合計16名



【講座の内容】

前半は毛髪診断士の講師より（「髪の成長と脱毛」「産後の抜け毛悩みの実態と出産前後の髪の変化」「子どもの頭皮とヘアケア」の3つの内容を、お話頂いた。子どもの頭皮や髪質の成長に応じた子ども用シャンプーやドライヤーのコツ、子どもの髪のために気を付けたいこと等、ユーモアある講師のお話に笑いあり、なるほどと気づきありの講演であった。

後半は美容師による、子どもの前髪セルフカット講習。「前髪の切る目星を付けたら、毛束を持ち上げてハサミを入れると、髪の長さによれが生じて自然な仕上がりになる」等、コツを2つ教えて頂いた。講師の提案のもと、同室受講した0歳児2名が初めて前髪カットを体験した。参加者はハサミの入れ方にじっと注目し、我が子のセルフカットに活かそうと真剣な眼差しだった。日頃、疑問に感じていた子どもの髪の悩みについて、「うちの場合は～」とたくさんの質問が出た、和やかな講座となった。

【受講生の声】

- ・髪の毛のしくみを学ぶことができた。産後の抜け毛はみんな悩んでいるし、何もできていない。基本的な生活が大切
- ・大人シャンプーは子どもには少し強いとのこと。前髪は失敗する方法で切っていたので正解の方法がわかったこと。
- ・産後の抜け毛について知れて良かった。髪の本数が生まれ持って決まっているのには驚いた。男の子のほうが美容室で切ってもらったほうがよいとは思ってなかったので、とても驚きました。

【記録:おやまなび運営委員 泉山】

第5回 【みんなで振り返り～チアアップ カフェ～】

❖進 行:神川区生涯学級運営委員会 おやまなび

❖会 場:神川区役所B1階機能訓練室・研究室

❖保育会場:2階中会議室

❖受講生:17名 運営委員:3名 合計20名 ❖保 育:11名 同室保育:6名 合計17名



【講座の内容】

進行の柔らかい口調と机上に用意したお菓子・音楽で全体的にリラックスした雰囲気ワールドカフェを行うことができた。4テーブルに分かれ、机上に模造紙とカラフルなペンで落書きをしながら会話をした。過去4回の講座を思い出しながら、イキイキと楽しそうに話していたことが印象的だった。「〇〇日後の理想の私」は、各自の理想の自分と共に、コンプレックスに思っている部分を打ち明けていた。それに対し、「でもそれも強みだよ」とさっそくほめ日記や強みコーチングを活かした発言があった。最終的には色々な角度から理想を具体化して日常に落とし込んだ話ができる。全体を通してとても盛り上がり、参加者全員が心の扉を開けて話すことができたのは、全4回を通じてお互いが信頼し合うことができたからだと感じた。

【受講生の声】

- ・今日までとっても楽しかったので、内容を振り返ってHAPPYな気持ちがよみがえってきました。LINEでグループを組めたのも嬉しかったです。
- ・パパママが笑顔でいることが、子どもにとって一番だと思うので、自分のやりたいことをやりたり、自分の時間も大切にしたりしたいなと思いました。
- ・子供と一緒に運動したり、夫婦で運動したりしている人が多かった。何事も子供がいるから...とあきらめずトライしていきたい。
- ・みなさん、スポーツしたい、運動したい！体を動かしたい！と思っている人が多いんだなあ～と思った。講座を受けて、即実践している人が多くてスゴイ！と思った。
- ・皆、同じように悩んだり変えようと頑張っていること。1人じゃない！

【記録:おやまなび運営委員 丹羽】

エコエコかながわ 運営委員会

環境問題って何だろう。そんな小さな疑問が現代社会がかかえる課題の解決に貢献できる第一歩となるのです。

私たち「エコエコかながわ」は自然と人間・共存・調和に視点を置き、豊かな環境づくりに活動の輪を広げていきます。

さあ、みなさん！一緒に主役となって活躍できるステージにあがりましょう。

●全4回連続講座「かながわ区版環境かるたづくり～神奈川区のよりよい未来をめざして～」

実施期間 R6. 11. 22～R7. 2. 14



神奈川区生涯学級 4回連続講座



神奈川区マスコットキャラクター かめ太郎

第1回 11月22日(金)

絵なんて誰でも描ける！
～画材を知る～

絵本作家兼落語家 保科琢音さん

第2回 12月20日(金)

伝わるか 伝えられるか？
～言葉のつむぎ方～

絵本作家兼落語家 保科琢音さん

第3回 1月31日(金)

～区の文化を目指して～
カナかる！の創作～まちへの波及

金沢区ご当地かるた「カナかる」企画・運営チーム

第4回 2月14日(金)

語り合おう！
かるた作りのツボ

エコエコかながわ運営委員会

- 【場 所】 神奈川区役所
 【対 象】 神奈川区在住・在勤・在学で全4回参加できる方
 20名（申し込み多数の場合、抽選）
 【時 間】 10:00～12:00
 【参 加 料】 1000円（全4回分、内200円は第4回のお茶代）
 【保 育 料】 無料（0歳児は同室保育）
 【申 し 込 み】 右記QRコードからお申込みください。11月14日（木）〆切
 【お問い合わせ】 神奈川区役所地域振興課 生涯学習担当 池田・中村
 ☎045-411-7093



エコエコかながわ

環境問題って何だろう。

そんな小さな疑問が現代社会がかかえる課題の解決に貢献できる
第一歩となるのです。

私たち「エコエコかながわ」は自然と人間・共存・調和に視点を置き、
豊かな環境づくりに活動の輪を広げています。

さあ、みなさん！一緒に主役となって活躍できるステージにあがりましょう。

講師紹介



ほしな たくお

保科 琢音さん

絵本を書いて、紙芝居を創って、落語も喋る！
ラフコネクト社長。

1983年生まれ。神奈川県在住。

公立図書館に10年間務めた後、絵本作家・紙芝居
作家として、本格的に活動始める。

絵本や紙芝居の創作だけでなく、
「読絵ん会（どくえんかい）」という読み笑わせ
口演を精力的に行っている。

幼稚園、保育園、小学校、図書館、こども病院など
口演箇所は600カ所以上。

「カナかる」企画・運営チーム

「地元を盛り上げたい」という共通の想いを
もつ金沢区の有志チーム。

多彩な生業とクリエイティブスキルを持つ
5名のプロボノの団体です。

横浜市金沢区ご当地かるた「カナかる！」を
創作し、「知る！」「繋がる！」「熱くなる！」
ツールとして地域へ波及し、区の文化を
目指して活動中。



こぶし

保育ボランティア「こぶし」神奈川区生涯学級から始まり、平成2年から自主グループして
活動しています。区役所の事業や自主グループの保育、地域の子育て支援を実施しています。
お母さんは学んでイキイキ！お子さんは楽しくてワクワク！保育者も輝いてキラキラ！
みんなが成長できる保育を目指しています。

主催：神奈川区生涯学級運営委員会 エコエコかながわ
共催：神奈川区役所 地域振興課 協力：保育ボランティア こぶし

【第1回 絵なんて誰でも描ける！～画材を知る～

- ❖講 師：絵本作家兼落語家 保科 琢音さん
- ❖会 場：神奈川区役所 B1 機能訓練室
- ❖受講生：5名 運営委員：6名 合計11名



【講座の内容】

画材により、絵のタッチが異なること、絵を描くことの抵抗をなくす第一歩は自分にあった画材を見つけることが大切だと学びました。

受講生の皆さんが保科先生の講義のもと、色鉛筆やクレヨンといった画材を使い分けて、用意した果物、動物、植物などの絵を楽しそうに描いている様子がほほえましかったです。

保科先生のそれぞれの画材の特長についての説明もととてもわかりやすく、大変参考になりました。

【受講者の声】※受講者の方々に講義の最後に今日の一句を読んでもいただきました。

- ・画材もね 人と同じで 長所と短所
- ・様々な 画材を使って 手うごかし 描けた柿は 美味しそう
- ・技術より 気持ちが一番 絵の世界
- ・好きなもの えがいてみたら おいしそう
- ・お絵書きの 域からぬけたい 今日の私
- ・冬の朝 面白絵にて 暖まりぬ
- ・緑の地球 守る心を 育てる神奈川 澄みわたる 青空高く 白い雲
- ・幼き頃を思い出し 鉛筆を にぎる
- ・寒いから いろんな色で 温まろう
- ・絵描きと 画材勉強 楽しむ
- ・プラスチック リサイクルで きれいな街に

【記録:エコエコかながわ運営委員 宮島】

【 第2回 伝わるか 伝えられるか？～言葉のつむぎ方～ 】

- ✿講 師：絵本作家兼落語家 保科 琢音さん
- ✿会 場：神奈川区役所 4階第1会議室
- ✿受講生：4名 運営委員：6名 合計：10名



【講座の内容】

伝わるか伝えられるか？という講座タイトルに、ワクワクした気持ちで参加しました。ラインやメールでのやりとりが多くなっていて凡例に沿う文になりがちな今、私らしい言葉のつむぎ方で相手に伝えているだろうかという講座を受けながら少々反省。同じ絵に言葉をつけるというワークショップをして、その後で聞きあったお話はリズムを大事にする人、ストーリーを深く書く人等々、誰一人同じものはありませんでした。講師の保科さんが話された「無駄なことをそぎ落として伝える」ことは、多様な人たちと気持ちを一つにして環境かるたを作っていく上でも心に留めていきたいと思いました。

【受講者の声】

- ・声に出してよみたくなる札を作ることということ。そのための具体的なお話を聞けて良かったです。普段、何気なく使っている言葉でも、少し言い方を変えると伝わり方や印象が変わるということが分かりました。
- ・「伝わるのが大事」というテーマの元、色々なアプローチを教えてくださいました。日常の会話にも役立てたいと思います。「無駄なことをそぎおとして伝える」大事にしていきたいです。
- ・4コマのセリフ書きは初めてのことでしたが2人として同じセリフが無いのが驚きでした。（保科さんのおっしゃったとおり）

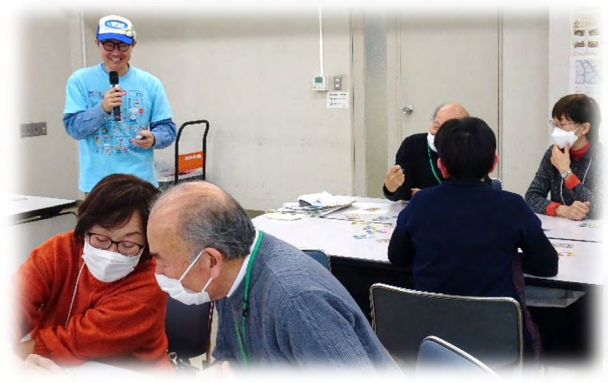
【記録:エコエコかながわ運営委員 加藤】

【第3回 ～区の文化を目指して～カナかる！の創作～まちへの波及 】

❖講 師：金沢区ご当地かるた「カナかる」企画・運営チーム

❖会 場：神奈川役所4階第1会議室

❖受講生：3名 運営委員：6名 合計：9名



【講座の内容】

金沢区でご当地かるたを作り、「まちの文化」にしようとしているカナかる！さんにかかるた作りに関する具体的な話をお伺いした。作る人たちが楽しむことが大切で、その上で、関わる人がかかるたに夢中になれる仕掛け作りをしていった。同時に、企業への働きかけやブランド申請を通して、かるた自体に価値を持たせていくことも大切だと教えていただいた。カナかる！さんの事例を参考に、神奈川区版環境かるたをどのようなものにしていくかをメンバーでよく話し合い、ゴールを確認してからよいスタートをきりたい。

【受講者の声】

- ・かなかるさんの話が聞けて良かった。かるたも楽しい。具体的な話がきけて、参考になった大変な作業になりそうですね。
- ・かなかるさんに具体的なお話をいただき、かるた作りの見通しがたった気がします。...と同時にかるた作りの課題も見えました。
- ・ご当地カルタの魅力がとても伝わった。身近なテーマのかるたで、気楽に関われることはとても興味深く感じた。カルタを作成していくことは、時間と労力がとても必要と感じたが作成後は充実感もあり、その後の色々な活用も広がっていく可能性もあり、とても良い活動に感じた。
- ・「作って終わりではなく、地域に密着して未来につながるかるたを作る」ここを目標にしたことがよく伝わった。目的意識の共有！！ここは大切。

【記録：エコエコかながわ運営委員 松井】

【第4回 「語り合おう！かるた作りのツボ」 】

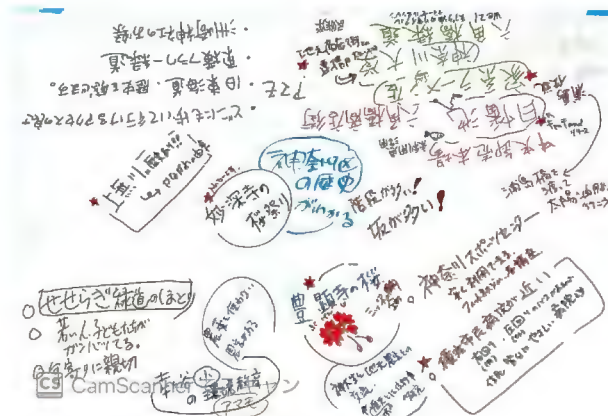
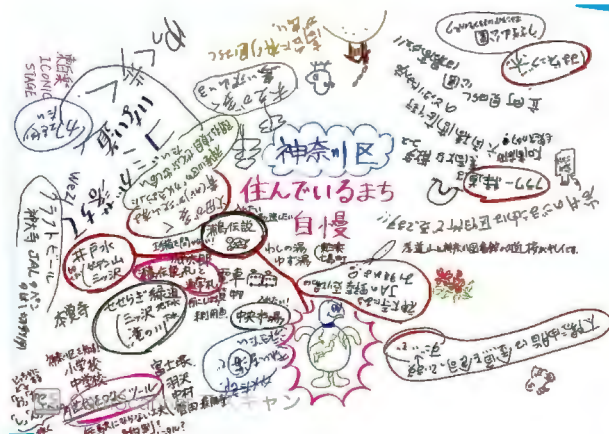
- ❖ 進 行：エコエコかながわ 運営委員
- ❖ 会 場：神奈川区役所 5階大会議室 保育：2階中会議室
- ❖ 受講生：3名 運営委員：6名 合計： 9名



【講座の内容】

机上に置いたお菓子と、ほどよい人数で、おだやかな雰囲気ワールドカフェを行うことが出来た。メンバーそれぞれの興味のあることや得意なことによって、神奈川区の中でも自慢できるスポットがさまざまであることが面白かった。漠然としていたかるたづくりであったが、今回のワールドカフェで、方向性が見えてきたと皆が思えたことがとても良かったと思う。今回も様々な手許資料を用意してくださったので、神奈川区を皆で考える際に役立ち有難かった。

【受講者の声】



【記録：エコエコかながわ運営委員 松井】

神奈川県国際かけはしの会 運営委員会

区内の国際交流に関心のある人や国際交流に関わる活動者が集まり、多文化共生がすすむ地域を目指して講座を企画しています。

●生涯学級運営委員 6名

●区民企画型講座（保育付き）全5回連続講座 実施期間 R7. 1. 29～R. 7. 3. 5

ゼロからはじめる 多文化共生

受講者
募集



開催日 : 令和7年1月29日～3月5日

【講座全5回・水曜日】とフィールドワーク

時間/場所 : 第1回(1/29) 14:00～16:00 / 神奈川公会堂

: 第2回～第5回 10:00～12:00 / 神奈川区役所

参加費 : 1,000円(全5回分、内200円は第5回のお茶代)

対象者 : 神奈川区内在住、在勤、在学の方 20名 ※申込み多数の場合、抽選

保育あり : 1歳0ヵ月から(1/29時点) 保育料無料

締切日 : 1/14(火) 必着

※抽選結果は全員にお知らせします。1月21日(火)までに結果が届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

『多文化共生』って知っていますか？
ご近所の外国人と仲良く関わってみたいけど不安なあなたも
まずはゼロから私たちと一緒に学んでみませんか

【 申込み・問合せ 】

QRコード・Eメール・はがき



★下記の①～⑧を書いてお申込みください

①講座名『ゼロからはじめる多文化共生』

②氏名・ふりがな

③郵便番号・住所

④電話番号

⑤メールアドレス(あれば)

⑥この講座をどこで知りましたか

⑦応募動機

⑧保育希望の方のみ

(お子さまの名前・ふりがな・年齢月齢)

宛先 : 神奈川区役所
地域振興課 生涯学習担当
〒221-0824
神奈川区広台太田町3-8

Eメール : kg-gakyyuu@city.yokohama.lg.jp

問合せ先 TEL : 045-411-7093

【 講座テーマ 】

※第1回講座のみ場所と時間が他の講座と異なりますのでご注意ください

第1回
(1/29・水)

『外国人受け入れ新時代の課題と展望』

講師: 関西国際大学客員教授 毛受 敏浩

第2回
(2/5・水)

『外国人住民の在留資格と社会生活』

講師: 神奈川県行政書士会 行政書士 笠間 由美子

第3回
(2/12・水)

『神奈川区の日本語ボランティア活動を知る』

講師: 神奈川区多文化共生ラウンジ館長 岩間 良一
各ボランティア団体代表

2/13・木～
2/25・火

フィールドワーク
日本語ボランティア活動の現場を見学

第4回
(2/26・水)

『やさしい日本語 ～外国人にわかりやすく伝えるには～』

講師: かながわ国際交流財団 一氏 隼人

第5回
(3/5・水)

『さあ、ゼロから一歩踏み出そう!』

進行: 神奈川区生涯学級運営委員会 神奈川区国際かけはしの会

【 講師・活動団体紹介 】

第1回

関西国際大学客員教授 毛受 敏浩

1954年徳島県生まれ。慶応義塾大学法学部卒、米エバグリーン州立大学公共政策大学院修士。
兵庫県庁に入庁後、(公財)日本国際交流センターの執行理事を経て、現在、関西国際大学客員教授。
文科省中央教育審議会日本語教育委員、外国人雇用協議会顧問。
また新宿区多文化共生まちづくり会議会長等を歴任。
著書に『人口亡国-移民で生まれ変わるニッポン』(朝日新書)、『人口激減-移民は日本に必要である』
(新潮新書)、『移民が導く日本の未来-ポストコロナと人口激減時代の処方箋』(明石書店)など。

第2回

行政書士 笠間 由美子

1968年富山県生まれ。津田塾大学文学部国際関係学科卒業後、国際協力NGOにてアジア・アフリカ・中南米の途上国支援に関わる。在留資格・国籍手続業務を通じて外国人支援を実践するべく行政書士資格を取得し、2013年、川崎に「行政書士かさまゆみこ事務所」を開業。

神奈川県行政書士会理事・国際部副部長
(公財)川崎市国際交流協会評議員
(公財)海外日系人協会理事
NPO法人JFCネットワーク理事

第3回

神奈川区多文化共生ラウンジ

神奈川区多文化共生ラウンジは、外国人市民への相談対応や、外国人市民を応援するための地域ボランティアの受け入れ、国際交流事業等を実施する多文化共生の発信拠点です。

【日本語教室】

- ①KANAK
- ②にほんごくらぶ
- ③たんまち日本語教室

【学習支援教室】

- ④友ゆうスペース ⑤もしかめ

第4回

(公財)かながわ国際交流財団
日本語教育推進グループ所属
一氏 隼人

神奈川県内の地域における日本語教育の体制づくりの推進に向け、地域日本語教育コーディネーターとして活動しています。

(公財)かながわ国際交流財団は、神奈川区鶴屋町の「神奈川県民センター」を拠点に、多言語情報提供や相談対応、日本語教育、子育て・教育支援、人材育成など多文化共生に関わる様々な事業を行っています。

【主催】神奈川区生涯学級運営委員会 神奈川区国際かけはしの会

【共催】神奈川区役所 地域振興課 【協力】保育ボランティア こぶし

第1回 【外国人受け入れ新時代の課題と展望】

❖講師：関西国際大学客員教授 毛受 敏浩さん

神奈川区役所 地域振興課 宮本係長

❖会場：神奈川公会堂1号会議室

❖保育会場：和室

❖受講生名：20名 運営委員：6名 聴講生：39名 合計65名 ❖保育：1名



【講座の内容】

講座第一回目という事と、受講生以外に聴講生39名も入れて大きな会場での開催となり、運営委員にとっては緊張した一日となりました。14時講座開始にたいして11時に集合し準備をはじめましたが、新規会場での開催ということもあり、準備が全て終わったのは時は開始30分前を切っていました。

もう少し早く始めれば良かったと反省しました。講座は80名の定員の会場が満席となり、運営委員の努力が報われた開始となりました。毛受先生の講演は大変興味を引く内容で、特に日本の外国人受け入れの問題の本質（言葉、収入、教育レベル）についての説明は、かなりインパクトのある内容だと感じました。その後のQ&Aでも活発に質疑応答がなされました。24年4月より約10か月かけて、地域振興課、運営委員の入念な準備の結果、第1回目の開催にこぎつけたことに感慨深いものがあります。

2回目以降も順調に講座を進められる自信も少しつきました。

【受講生の声】

- ・移民の増加、健全な共生の具体的な方法を少しでも考えてみたいと思いました。
- ・毛受教授のお話を聞いて、改めて外国人労働力無くして、日本の未来は無いと強く感じました。
- ・日本の将来を考えると重要なテーマであり非常に参考になった。
- ・コミュニケーションには言葉が大切であり日本語教育を義務化してもらえれば一つの助けになるかと思われた。

【記録：神奈川区国際かけはしの会運営委員 宮地】

第2回 【外国人住民の在留資格と社会生活】

❖講 師：神奈川県行政書士会 行政書士 笠間 由美子さん

❖会 場：神奈川区役所5階大会議室

❖保育会場：5階交流室

❖受講生：20名 運営委員：6名 聴講生：7名 合計33名 ❖保育：1名



【講座の内容】

在留資格について、身近にある具体的な事例を交えながら分かり易く丁寧に解説して頂いた。多文化共生に関心を寄せている受講生にとっても、在留資格について理解が深まったのではないだろうか。普段何気なく接している外国人が、在留資格の下で様々な制約を受けながら日本で生活されていることに思いを深めてくれたなら、幸いである。

在留資格は出入国管理官の裁量が大きいとの解説もあった。不法滞在者を許してはならない使命を担う一方、人の一生を左右しかねない在留資格の審査に悩まれるであろう出入国管理官のご苦労にも思いが至った。なお、申請者の窓口になる行政書士の役割も大きく、益々の活躍に期待したい。最後の事例研究では、グループ内で活発な意見交換が行われ、発表も活気に満ちたものであった。在留資格には様々な人生模様が絡むので、具体的な相談先のマッピングを作成しておくことが大事との指摘を頂き、大変参考になった。

【受講生の声】

- ・外国人のためにできる行政書士の仕事の内容をよく知らなかったので、仕事の内容のみに限らず広い範囲でいろいろ知ることができて、とても勉強になった。
- ・行政書士という立場からのすばらしい講座をきき、自分はどの分野で多文化共生推進の役割を果たせるのか考えてみたいと思いました。
- ・在留外国人が在留資格に縛られていることの奥深さについて、考えさせられました。
- ・行政書士の方の多岐に渡るお仕事、外国人の方に向きあい、よりそう姿に感動しました。
- ・日本国籍の有無と行政の支援の関連を知って、共生の出来ることを知りたい。

【記録：神奈川区国際かけはしの会運営委員 犬塚】

第3回【神奈川区の日本語ボランティア活動を知る】

- ❖講 師：神奈川区多文化共生ラウンジ館長 岩間 良一さん
ボランティア団体 【日本語教室】KANAK、にほんごくらぶ、たんまち日本語教室
【学習支援教室】友ゆうスペース、もしかめ
- ❖会 場：神奈川区役所5階大会議室 ❖保育会場：5階交流室
- ❖受講生：21名 聴講：4名 運営委員：6名 合計31名 ❖保育：1名



【講座の内容】

岩間館長、各団体代表の説明は、運営委員会としての本生涯学級全5回Plusフィールドワークの講座設計における、第3回講座の趣旨と運営側の意図を良くご理解戴いており、非常に的確であり、且つ受講者にも理解しやすい内容であったと感じた。各講演者の説明資料内容もよく練れており、受講者に対して教室見学を促す効果も高かったと思う。事前に岩間館長並びに各団体代表と打合せを行って、当方の意図を説明できたことも効果があったと考える。この結果、フィールドワークへの見学希望は、累計45回となり、21名の受講者がそれぞれ2回以上の複数回の見学を希望してもらうという当方の意図に沿う形となり、非常にありがたいと思った。第3回講座とフィールドワークは一体の関係にあり、最後まで気を抜かず、フィールドワークを付添運営委員がうまくリードして、受講者のボランティア希望をより具体的な成果に繋げる形で、第3回講座の目的を完遂すべく注力したいと思う。

【受講生の声】

- ・各ボランティア団体の特徴が良く分かった。
- ・区内で様々な団体が活動されていることを知り、素晴らしいと感じました。
- ・各団体の思いが伝わるプレゼンでした。

【記録：神奈川区国際かけはしの会運営委員 守時】

第4回 【やさしい日本語～外国人にわかりやすく伝えるには～】

❖講師：かながわ国際交流財団 一氏 隼人さん

❖会場：神奈川区役所4階第1会議室

❖保育会場：2階中会議室

❖受講生：18名 運営委員：6名 合計24名 ❖保育：1名



【講座の内容】

第1回で移民政策などマクロな視点から外国人受け入れについて学び、第2回では在留資格と社会生活の様々な問題点を学び必要なサポートは何か考えた。第3回は実際に地域で活動しているボランティア団体の話を聞き、その後フィールドワークで各団体を複数回見学し今回の講座に臨んだ。アイスブレイクで、見学の感想をグループで共有でき、今までの学びも踏まえイメージしやすい状況で講座を受講できた。外国人にわかりやすく伝えるには、やさしい日本語とはどんなものなのか、「様々なツールも利用し、伝わればOK!」と、講師から具体例を通して情報の分別、相手の反応、イラストの活用など伝え方のポイントをわかりやすく学ぶ。グループワークを通し、やさしい日本語の言い換えにチャレンジする経験は、外国人の立場も考え疑似体験ができた。受講生がゼロからどう一歩踏み出していくのか、その答えを導くきっかけとして最後に続くワールドカフェに期待したい。

【受講生の声】

- ・実際にやさしい日本語に変換しようとするには、相当頭を使う作業となったがそれが面白かった。
- ・沢山の例をあげていただき、とてもわかりやすかったです。
- ・やさしい日本語・・・やさしく言い換えるだけでなく、その考え方や指さしなど、工夫の仕方が多く学べてありがたかったです。
- ・グループワークを含め とても実践的で分かりやすかった。
- ・一氏先生の説明は分かり易くて、改めてやさしい日本語の重要性を認識できました。
- ・外国人へわかりやすく伝えることの難しさを知ることができました。そして、ついつい忘れがちになるのですが ” 子ども扱い ” してしまいそうなこと。相手の尊厳を守ることを忘れないようにしたいと思いました。

【記録：神奈川区国際かけはしの会運営委員 伊藤】

第5回 【さあ、ゼロから一步踏み出そう！】

❖進 行：神奈川区生涯学級運営委員会 神奈川区国際かけはしの会運営委員

❖会 場：神奈川区役所5階大会議室

❖保育会場：5階交流室

❖受講生：14名 運営委員：6名 合計 20名 ❖保育：1名



【講座の内容】

・最終回の今回は4回までとは違って講師をお願いせず、運営委員でワールドカフェを開催。悪天候のため欠席者が多く、テーブル数を4にするか5にするか迷ったが4に。ラウンドも3にして最初のテーブルに戻るといふ形に。一人が話す機会が増えてよかったと思う。模造紙にたくさん書いたグループと少ないグループがあった。テーマが真面目だからか、絵はほとんど描かれなかったが、グループの個性がでていた。最初は静かで心配したが、だんだん盛り上がり、グループだけでなく全体でも発想を共感することができ感動した。お茶お菓子効果か、リラックスしたムードになり言葉数も増えていった。受講者には、すでに日本語教師や支援をしている人や、海外生活やホストファミリーの経験者もいて活動的な人が多いと感じた。子どものころから多文化にふれる、外国の住民を孤立させない、得意なことからやってみる、など真剣に次の段階を考えていることがうかがえた。

【受講生の声】

・ワールドカフェは初めて体験したが、皆が自由に意見が言える点で、非常におもしろかった。

・お会いした方々の背景や考えにふれられてよかった。参加してよかった。知識も広げられた。ありがとうございました。

・運営委員の方々も皆さん優しくおかげさまで全回出席させていただくことができました。改めて感謝申し上げます。少しでも恩返し、恩おくりができるように自分でも何かしらつとめていきたいと思えました。ありがとうございました。

【記録：神奈川区国際かけはしの会運営委員 亀田】

運営委員向け ファーストエイド講習会

神奈川区生涯学級では、通常の運営委員会や連続講座の開催時に万が一の怪我などが起こった際に運営委員が冷静に対応できるよう、神奈川消防署の協力のもとファーストエイド講習を行っています。

●対象：神奈川区生涯学級運営委員 合計 7 名

- ・ 神奈川区国際かけはしの会 5 名
- ・ エコエコかながわ 2 名

●講習会開催日：R6. 5. 31



ファーストエイド講習

～いざという時に役立つ応急処置を学ぶ～

AED【自動体外式除細動器】の使い方や応急処置の方法など、消防署職員より講習を受けます。
 連続講座中、もしくは委員会中に、もしものけがや病気、またはAEDが必要な場面に遭遇したときに
 落ち着いて行動できるよう、年に一度、運営委員を対象に開催しています。
 過去に受講したことがある方も、確認のため定期的な受講が必要です。
 受講生の安全とご家族の突然の場合にも役立つ講座です。



- ◆対象： 神奈川区生涯学級 運営委員
- ◆日時： 5月31日(金) 10時～11時半
- ◆会場： 神奈川区役所本館 B1機能訓練室・研究室
- ◆保育： 神奈川区役所本館 2階中会議室

講座名 神奈川区生涯学級 スキルアップ講座「ファーストエイド講習」	
学級名	
氏名	電話番号
<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> 連れてくるお子さんの名前（ふりがな） 年齢月齢 歳 カ月 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 連れてくるお子さんの名前（ふりがな） 年齢月齢 歳 カ月 </div>	
※保育はありません（講座開催日の年齢・月齢を記入）	

主催：神奈川区地域振興課 協力：神奈川消防署総務・予防課

【 ファーストエイド講習 】

❖講師：神奈川消防署 総務・予防課 吉原さん

❖会場：神奈川区役所B1機能訓練室・研究室 保育：2階中会議室

❖運営委員7名（神奈川区国際かけはしの会5名 エコエコかながわ 2名）



【講座の内容】

運営委員として、受講生のいざという時や身近な家族になにかあった時にも冷静に対応できるように毎年、講座開催前にみなさんに受講していただいています。

今年は熱中症の対策、心肺蘇生の手順、AEDの実践をおこないました。

講座開設時には熱中症対策として部屋の温度管理や、水分補給のアナウンス、休憩時間を取り入れるなど、意識的な対策を取り入れるなどのアドバイスをいただきました。

AEDの動作は定期的に確認することが大切だと感じました。気持ちを引き締め、安全第一の開催を心掛けます。

【運営委員の声】

- ・胸骨圧迫の重要性、必ず周りの人に呼び掛けて手助けしてもらう。
- ・講師による説明がわかりやすかった。
- ・2回目だが、回数を重ねて受講することが大事だと思いました。少し自信ができました。
- ・雑音の中ではAEDの音声聞き取りにくい。対応者が必要な意識づけが講習で分かって良かったです。
- ・自分だけでなく、周りの人にも声をかけて助けてもらうのが大切だと思いました。

運営委員向けスキルアップ講習

神奈川区生涯学級では、神奈川区生涯学習運営委員及び、講座を受講後運営委員に興味がある方を対象にスキルアップ講座を開催しております。講座企画・運営に役立つスキルを学ぶのはもちろん、他の生涯学級との交流の場となっております。

●対象：神奈川区生涯学級運営委員、運営委員会に興味のある方 合計 17 名

	基礎編	実践編
・ おやまなび	2 名	3 名
・ 神奈川区国際かけはしの会	4 名	3 名
・ エコエコかながわ	3 名	5 名
・ 多文化共生ラウンジ	2 名	1 名
・ かなーちえ	3 名	3 名
・ かなーちえサテライト	1 名	1 名
・ ほしのひろば	1 名	1 名
・ 港北区区民活動支援センター	1 名	

●講習会開催日：基礎編 R6. 9. 6 実践編 R6. 9. 13

地域でつながろう!ワールド・カフェでつながろう!



9月6日(金) 基礎編 ワールド・カフェの考え方とやり方のABC

～考え方とエチケットを知ろう～

神奈川公会堂1号会議室 保育:和室



神奈川県マスコットキャラクター
かめ太郎

9月13日(金) 実践編 ワールドカフェ

～気軽におしゃべりしよう～

神奈川県役所B1機能訓練室・研究室

保育:2階中会議室

※両日とも10:00～12:00



大嶋 友秀さんプロフィール

1959年京都生まれ。これまでの幅広い営業の経験をもとに独立し、2005年4月より、官公庁、自治体、企業、NPOで幅広くコミュニケーションの指導で活躍。

現、ワールド・カフェ・コミュニティ財団(グローバル)の理事、2023年より日本でもワールド・カフェを支援・推進・普及を目指す団体、生成的対話の場コミュニティ(通称:GCBC)の理事長として活躍。



問合せ先:神奈川県役所地域振興課 生涯学級担当

☎045-411-7093 FAX045-323-2502

e-mail: kq-gakyuu@city.yokohama.jp

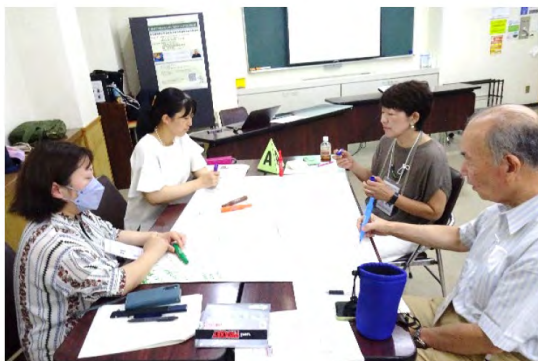
講座名 神奈川県生涯学級 スキルアップ講座 「地域でつながろう!ワールドカフェ」	
学級名	
氏名	電話番号
連れてくるお子さんの名前(ふりがな) _____ 年齢月齢 _____ 歳 _____ カ月	
(講座開催日の年齢・月齢を記入)	

【地域でつながろう！ワールドカフェでつながろう！～基礎編～】

❖講師：研修講師 大嶋 友秀さん

❖会場：神川区公会堂1号会議室 ❖保育：3名

❖運営委員9名（おやまなび2名、神川区国際かけはしの会4名、エコエコかながわ3名）



【講座の内容】

ワールドカフェの誕生秘話、流れなどの講義をいただいてから、グループワークを中心に実際にワールドカフェの体験を行いました。15分ずつ4回に分けてテーマが変わっていき、テーマの変わるタイミングで、グループのうちの1人が残り、新たなメンバーに内容を伝えていきました。

様々な活動団体の方とも、ワールドカフェを通して交流することができ、運営委員も大変刺激になりました。今後の運営で活かしていきたいです。

【運営委員の声】

・年齢も活動も違う人たちと話をしましたが、皆同じようなマインドを持っている。思いの共有、大事だなあと感じました。

・何のためにワールドカフェをやるのかを疑問に感じていたが個人のためでも良い、まとめないなどポイントをうかがえて良かったです。

・段階をふみながらのワークで、個人の新たなアクション・行動に結びついていく気づきのためのワールドカフェなんだと発見がありました。

・わかったような、まだよくわかっていないような、ぼんやりとしていますが、参加者の皆さんがとても積極的で、経験もあり、それぞれのお話を聞いて共有できたことがとても良かったと思います。信頼関係を築くこと、自分の学び、目的は様々であると思いました。

・新しい考え方で、楽しかったです。いろいろな意見が出て、つなげる、気づきがありました。信頼関係を深めるのに有効だと思いました。

【地域でつながろう！ワールドカフェでつながろう！～実践編～】

❖講 師：研修講師 大嶋 友秀さん

❖会 場：神川区公会堂B1機能訓練室・研究室 ❖保育：3名

❖運営委員11名（おやまなび3名、神川区国際かけはしの会3名、エコエコかながわ 5名）



【講座の内容】

ワールドカフェの概要の振り返り、問いの重要性、ワールドカフェのテーマである「問い」を考えるためのフレームワークについての講義をいただいてから、各グループでワールドカフェの問いを実際に考えてみました。

各運営委員会でも、受講者の皆さん向けにワールドカフェ形式での振り返りを検討しているため、「問い」の組み立て方は大変参考になり有意義な時間となりました。今後の運営の参考にさせていただきます。

【運営委員の声】

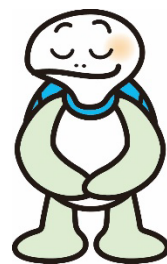
・前回、問づくりは難しそうだと思っていたのですが、3つのフレームを提示していただいたことでだいぶ作りやすくなりました。問いを作るための話し合いの過程も面白かったです。

・テーマ「問い」を考えるプロセスで、多くの意見が出て、そこからどうテーマを決めるかという事をじっくり意識し、決めていける経験はとても学びとなりました。「問いの構成」が良かったです。

・問いを具体的・実際に考えることで、学んだ内容が使えることを実感できました。

・問いの作り方を通じて、議論や体験談を話せて良かった。質問がたくさん出て、理解が深まった。大嶋先生の説明が分かりやすく、素晴らしかった。

・ワールドカフェの事を理解できました。運営の仕方にも自信ができました。活用してみたいと思います。



令和6年度神奈川区生涯学習事業実施記録『学びの記録』

発行日：令和7年5月

発行：神奈川区役所地域振興課

〒221-0824

横浜市神奈川区広台太田町3番地8

TEL 045-411-7093 FAX 045-323-2502